

第 97 回本郷ふじやま公園古民家歴史部会・歴史探訪

「横浜市南部地域・通算第 12 回目・金沢区その 6」

本郷ふじやま公園古民家歴史部会員

長谷川 一郎

平成 27 年 5 月 6 日(水) 「富岡一富岡八幡宮ほか」

*集合：「京急・京浜富岡駅」改札前へ 9 時 50 分厳守同時出発。

- (1)行 程： 下記「探訪先」に同じ。
- (2)食事 場所： 自由行動
- (3.)探 訪 先： 金沢区役所「横浜金沢魅力帳」及び「金沢八景巡り地図」
などを参考にした。
- ① 悟 心 寺： 鎌倉明月院の末寺として、続いてきたようだが、縁起等に不明な点があり、寺宝として石仏 10 体の閻魔講が催されている。本尊の地藏菩薩坐像は鎌倉時代後期の様式といわれる。
- ② 持明院(じみょういん)： 昔、長浜にあったが、応長の天津波で流され、富岡に移った。江戸時代の金沢札所巡りでは、結願寺とされていた。明治 5 年に当寺に「富岡学舎」が開設され、現在の富岡小学校の母体となった。
- ③ 宝 珠 院： 寺号は地藏菩薩の宝珠に由来したものと伝えられている。境内には古くから祀られている石仏の地藏尊と青銅の地藏尊が安置されている。また、仏師三橋薩摩の作った弘法大師坐像がある。横浜市の名木古木に指定されている大銀杏(樹齢 270 年)がある。
- ④ 富岡八幡宮： 建久 2 年(1191)源頼朝が鎌倉の鬼門にあたる富岡に、鬼門封じとして造営し、鶴岡八幡宮と同じ頃創立の古社である。また、市指定文化財の梵鐘と社叢林がある。本年 1/13、「金沢七福神巡り」で恵比寿様の寺として訪れた。
- ⑤ 御岳神社： 社名表示のない小さな社殿が鎮座しているが、由来等不明。
- ⑥ 直木三十五文学碑： 大衆文学の「直木賞」で有名な直木三十五の文学碑である。
- ⑦ 慶珊寺(けいさんじ)： 「十一面観音半か坐像」のほか、2 体の古仏像がある。
銀杏(いちよう)、黒松の名木古木、開花時は素晴らしい枝垂桜や牡丹もある。
また、裏山の墓地には、柴田錬三郎の小説・「孤剣は折れず」で知る人ぞ知る、「豊島明重父子供養塔(市登録文化財)」(江戸城中で老中を刺殺して切腹)があり、このほか、門前に、岸信介元首相揮毫の「孫文上陸記念碑」もあり、見所が多い。
- ⑧ 長 昌 寺： 前記直木三十五の墓が当寺にあるほか、ほうそう(天然痘)除けの神である「芋神様」がある。樹齢 700 年の栢槇もあり、「金沢七福神」の布袋尊の寺でもある。(1/13 来訪)

*帰 り：シーサイドライン鳥浜駅(解散)

以上

歴史探訪
横浜市南部地域・金沢区その6

第97回 5月6日(水)

京急富岡～富岡八幡宮～鳥浜

